リハビリテーション科学研究科

科目区分		授 業 科 目	配当年次、前・後期の別、単位数				
			1		2		備考
			前	後	前	後	
		リハビリテーション科学特論	2				必修
基		公衆衛生学特論		2			
群目		研究倫理特論	1				必修
		プレゼンテーション技法	2				
		保健福祉政策論	2				
		統計学特論	2				
		リハビリテーション管理学特論	2				
	専	病態生理学特論	2				
	門	病態生理学特論演習		2			
	基	神経・細胞生理学特論	2				
	礎	神経・細胞生理学特論演習		2			
	分	身体機能解析学特論	2				
-	野	身体機能解析学特論演習		2			
専	臨	運動器障害学特論	2				
門科	床	運動器障害学特論演習		2			
	応	神経・発達障害リハビリテーション科学特論	2				
目	用	神経・発達障害リハビリテーション科学特論演習		2			
	分	高齢者リハビリテーション学特論	2				
	野	高齢者リハビリテーション学特論演習		2			
	地域	職業リハビリテーション学特論	2				
	健康生	職業リハビリテーション学特論演習		2			
	生活支援	心身統合健康科学特論	2				
	分野	心身統合健康科学特論演習		2			
研究指導		リハビリテーション科学特別研究			8		必修

⁽注)修了要件は次の通り。

必修科目 13 単位、基礎科目及び専門科目の専門基礎分野科目・臨床応用分野科目・地域健康生活支援分野科目の選択科目から 17 単位以上を修得して合計 30 単位以上修得し、修士論文の提出及び最終試験に合格すること。なお、専門科目では、各分野に応じて、指導教員の担当する特論及び特論演習の 2 科目 4 単位を選択必修とする。